

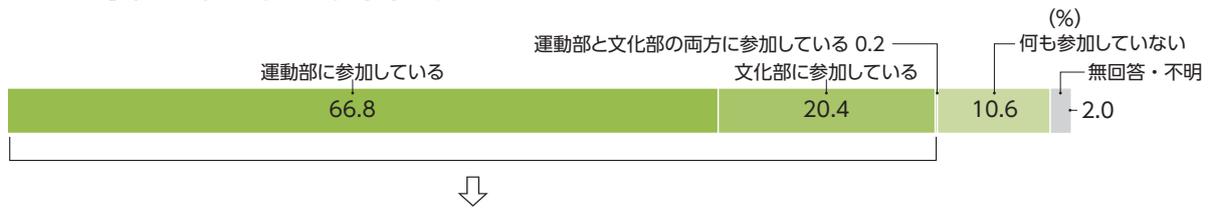
3-1 部活動の実態

中学生の約9割が部活動に参加し、4割以上が週に6日活動

中学生の保護者にたずねたところ、部活動に「参加している(運動部+文化部+運動部と文化部の両方)」子どもは87.4%であった。1週間の参加日数は「6日」(42.4%)がもっとも多く、「5日」(20.5%)、「7日(毎日)」(15.2%)が次に多い。1日の活動時間は、平日で「2時間」(42.0%)がもっとも多く、「1時間30分」(22.6%)、「2時間30分」(15.1%)と続く。また、土日・休日では「3時間」(23.1%)がもっとも多く、「4時間より多い」(20.2%)、「4時間」(18.3%)が続いた。

Q お子様は、学校の部活動に参加していますか。

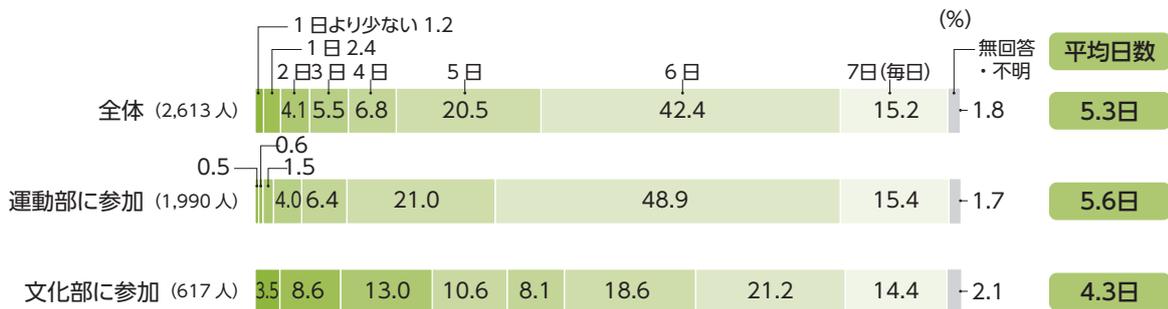
図3-1 学校の部活動への参加状況(中学生 2018年)



以下(図3-2~図3-3①、②)は子どもが部活動に参加していると回答した保護者が分析対象

Q 部活動には、1週間に何日くらい参加していますか。

図3-2 1週間、学校の部活動への参加日数(中学生 2018年)



注1 「全体」は「運動部と文化部の両方に参加している」人を含む。
注2 ()は人数。

Q 部活動は、1日にどれくらいの時間やっていますか。

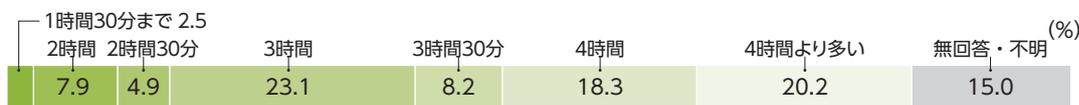
図3-3 1日の部活動の時間(中学生 2018年)

① 平日(夏休みなどの長期休みを除く)



注 「3時間より多い」は「3時間30分」「4時間」「4時間より多い」の合計。

② 土日・休日



注 「1時間30分まで」は「30分」「1時間」「1時間30分」の合計。

3-2 部活動に対する保護者の意見

9割以上の保護者が部活動は子どもの成長に役立つと考えている

子どもが「部活動に楽しく参加している」と「思う(とても+まあ)」中学生の保護者は88.7%であった。また、部活動が子どもの成長に「役に立っている(とても+まあ)」と考える保護者は92.3%であった。部活動に対する意見としては(「とてもそう思う」+「まあそう思う」)、「部活動が先生の忙しさの原因になっている」(72.8%)、「部活動の指導をもっと外部指導者にゆだねるべきである」(62.0%)が6割を超えているが、「部活動の日数は減らしたほうがよい」(27.9%)は3割を下回る。

以下(図3-4、5)は子どもが部活動に参加していると回答した保護者が分析対象

Q

あなたからみて、お子様は楽しく部活動に参加していると思いますか。

図3-4 部活動の参加状況(中学生 2018年)



Q

部活動は、お子様の成長にどれくらい役に立っていると思いますか。

図3-5 部活動の役立ち感(中学生 2018年)

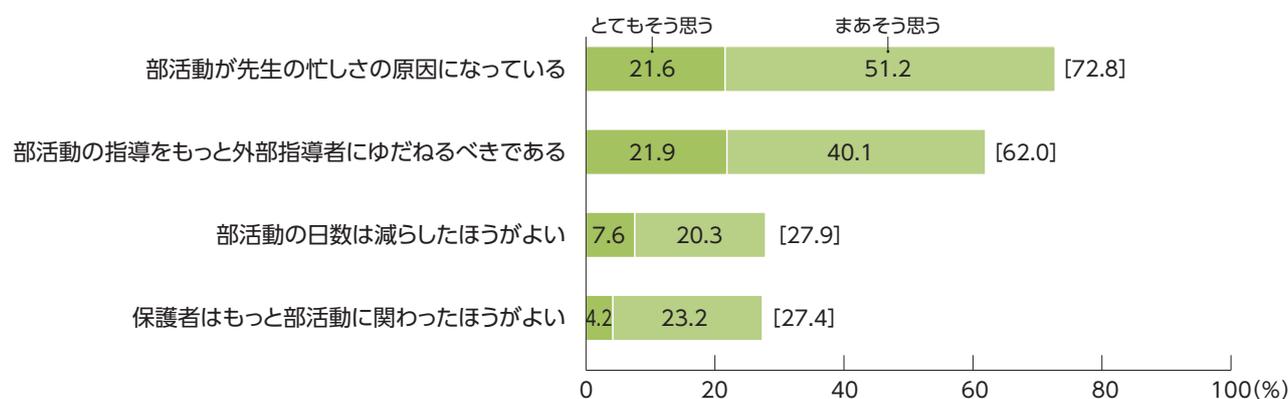


以下(図3-6)は中学生をもつ保護者全員(子どもが部活動に参加していない保護者も含む)が分析対象

Q

部活動についてのあなたのお考えをお聞きます。

図3-6 部活動に対する保護者の意見(中学生 2018年)



注 []内は「とてもそう思う」と「まあそう思う」の%。